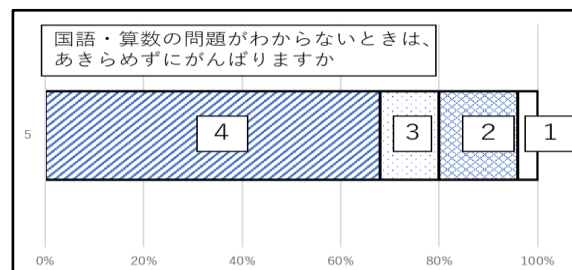
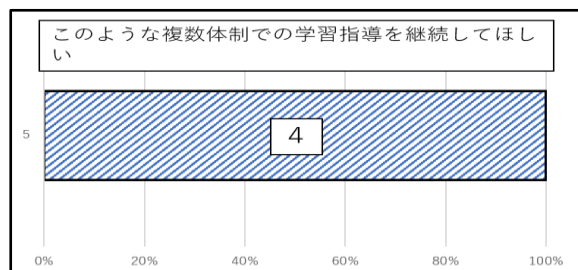
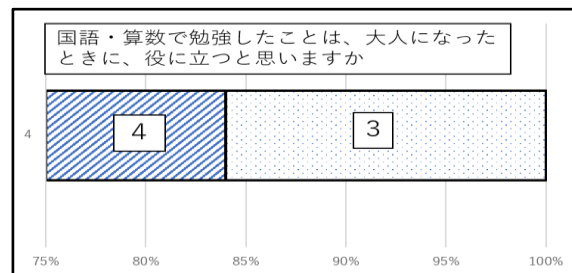
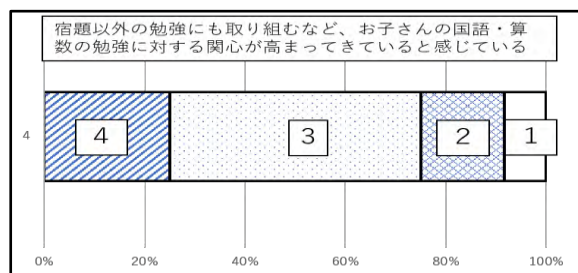
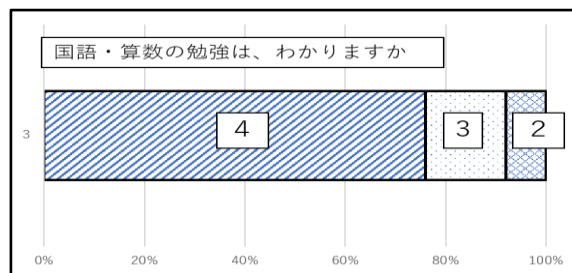
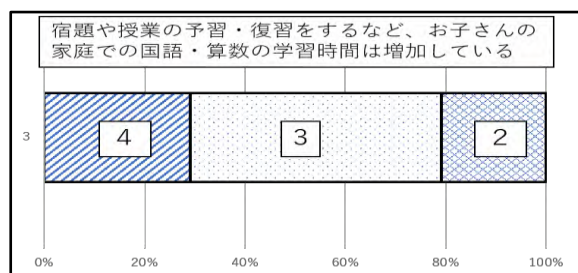
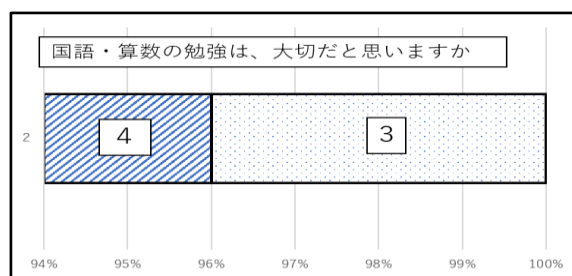
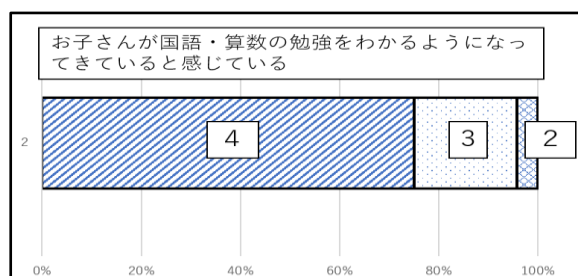
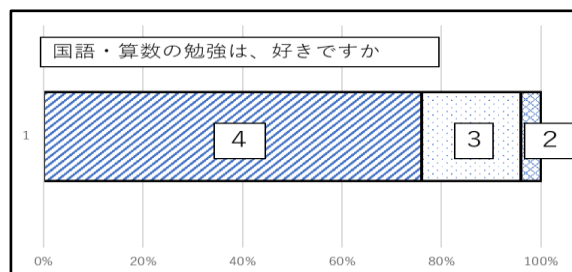
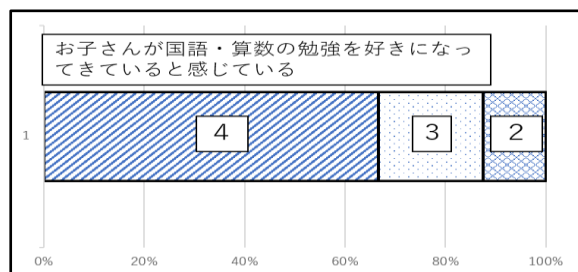


『学校力向上に関する総合実践事業』 コーナーその 9

南が丘小学校では、退職教員等の非常勤講師を配置して、児童の学力向上を図ることを目的に、1年(算数)、2年(国語)、3年(算数)において国語、算数の複数体制での学習指導を行っています。

今回の「学校力向上に関する総合実践事業」コーナーその9では、退職教員等外部人材活用事業についての保護者の皆様と該当学年の児童による外部評価について紹介いたします。

(4：てはまる 3：どちらかといえばあてはまる 2：どちらかといえばあてはまらない 1：あてはまらない)



左が保護者、右が児童による外部評価結果です。複数体制の学習は、児童にとっても安心して学べるようです。また、保護者の方も望んでいることが分かりました。これからも、児童が「わかる」「できる」と実感できる授業づくりに活用していきます。

